

公益財団法人 JKA の補助金を受けて
マンモグラフィ検診車
が導入されました。



令和3年2月19日 競輪やオートレースを統括する公益財団法人 JKA の2020年度検診車整備補助事業により2,500万円の助成を受けマンモグラフィ検診車が導入されました。最新の設備を搭載した検診車のご紹介です。

特徴①

受診者に負担の少ない検診を実施します！

最新鋭のデジタル機器を搭載しており、**高画質化**と**低被曝化**ならびに**撮影時間の短縮**が可能になりました。



特徴②

マンモグラフィ検診車では県内初！

身体障がい者や高齢者も安全かつ安心して受診できるよう**車椅子対応リフト**を備えました。



特徴③

蓄電池発電システムの導入は県内初！

蓄電池発電システムを導入し、騒音・振動・排気のない検診環境を実現します。また、機器のコンパクト化で、より**小型の検診車**となり、今まで出向くことができなかった会場へも配車可能となりました。



長崎県は、がんの年齢調整罹患率が全国ワースト1位です。(2017年)
早期発見、早期治療のためにも定期的ながん検診を受けましょう!!

